



旅立ち 選んだ道が『正解』となるように

いよいよ「旅立ちのとき」を迎えます。3年生は本校を卒業。1, 2年生は新たな学年に進級します。

3年生は、これまで学習や行事などに真剣に向き合い、その都度、力を結集して目標に向かって頑張ってくれました。その姿は、周りの人に感動を与え、この穴水中学校の礎を作ってくれました。義務教育を離れ、いよいよ自分の選んだ道を歩き出すことになります。

この卒業式、入学式に添えられるのが桜です。長く厳しい冬を越し、暖かな春を告げる花として多くの人たちに愛されています。桜は日本の代表的な花であり俳句で「花」といえば「桜の花」のことをいいます。

「明日ありと思う心の仇桜 夜半に嵐の吹かぬものは」 あださくら よ は

この短歌の作者は、浄土真宗の宗祖・親鸞聖人という鎌倉時代のお坊さんです。9歳で出家を決意した折り、「もう遅いから、式は明日にしたらどうか」と高僧・慈円が提案した時の返答がこの歌だと伝わっています。

「明日ありと思う心の仇桜」明日がある、明日お花見すればいいと思って安心していると、「夜半に嵐の吹かぬものは」真夜中に突然嵐が吹いてきて、満開の桜が散ってしまうかもしれないと詠った短歌なのです。「この世の中はいつも変化して、変わりやすいものだ。」「今日できることを明日まで延ばすな。」という意味が込められています。

私たちは、当然のように「明日がある」と思っています。そう思うあまり、その日のうちにやらなければならないと十分わかっているのですが、つい先へ先へと先延ばしにしていまいがちです。楽なことを先にしていまい、面倒なことを後回しにしてしまう。また、先延ばしすることで、そのときの強い気持ちも薄れていきます。「明日」は「いつか」になり、「いつか」は「そのうちに」…。結局、やらずに終わる。「明日でいい」と思ったことで、機を逃してしまったということも…。

3年生には、道徳の授業で「丁寧に生きよう」という話をしました。いよいよ高校受験と卒業式です。受験に向けて焦る必要はありませんが、残りの時間を丁寧に過ごしてほしいと思います。仲間と過ごす時間(一緒に笑える時間)、受験に臨むための各教科の確認の時間、そして、これまで3年生が築き上げてきたことの集大成(卒業式と式歌の練習等)の時間の1時間1時間を皆さんにとって意味があるもの(価値のあるもの)として、大事にしてほしいと思います。

最後に、それぞれの道を歩き出す卒業生の皆さんに、元広島東洋カープの黒田博樹投手の言葉で、

「選んだ道が『正解』となるように、自分で努力することが大切」 を贈ります。

今一番すべきことは何かをしっかりと考え行動し、継続する。先延ばししそうな時は、親鸞の短歌を思い出して、心を引き締めて…再チャレンジしてほしい。そして、丁寧な生き方を通して、自分で正解を導き出して下さい。

1, 2年生は、古き良き伝統という言葉を目にしますが、「伝統」は守るものではなく、その精神を引き継ぐものだと思います。これまで3年生が穴水中学校にかけた思い、後輩にかけた思い、その思いを次は自分たちの意思に変え、2年生は最上級生として、1年生は新入生を迎える先輩、2年生のサポートとして、しっかり引き継いだ姿を卒業式で卒業生に見てもらい、学年として「1つ飛躍した集団の力」を発揮させてほしいと思います。卒業式は感謝の意を表せる最後の日となります。

あと1か月ほど残っていますが、保護者の皆様、この1年、本校の教育活動を支えてくださり、誠にありがとうございました。卒業生の皆さんが、さらに大きく飛躍することを職員一同祈っております。

(文責 校長 高田 勝弘)

【3月の行事予定】※3月9日～23日まで休校となりました。

日	曜	3月の主な行事予定	日	曜	3月の主な行事予定
1	日	校舎清掃	13	金	穴水中学校卒業式
2	月	卒業式練習開始（3年）	15	日	町民バスケット大会 中止
3	火	確定志願者数公表 穴水高校卒業式	17	火	向洋小卒業式
4	水	1, 2 年期末テスト	18	水	穴水小卒業式 合格発表日
5	木	1, 2 年期末テスト	19	木	育友会会計監査
8	日	第2 体育館清掃（使用不可）	20	金	春分の日
10	火	公立高校学力検査 ノーTV	24	火	修了式・離任式
11	水	公立高校学力検査	25	水	学年末休業 定時制入試



【4月の行事予定】※ウイルス対策で変更が予想されます。ご理解ください。

日	曜	4月の主な行事予定	日	曜	4月の主な行事予定
3	金	登校日 新任式 入学式準備	22	水	4 限で終了（郡学教研（先生方の勉強会）のため）
6	月	入学式 始業式	23	木	授業参観 育友会総会 学年委員会 専門委員会
7	火	身体計測 楽習集会 部活動紹介	24	金	生徒総会
10	金	ノーテレビデー	28	火	
13	月	部活動発足 生徒会委員会	29	水	昭和の日
15	水	3年県基礎学力調査 1, 2 年 NRT テスト 部なし	30	木	AED 講習会
16	木	3年全国学力学習状況調査			

穴中の栄光！

＜穴水ライオンズクラブ賞＞

◇スポーツ賞 （団体） ソフトテニス部（石川県中学校ソフトテニス選手権大会 団体第3位）
（個人） 個人名の掲載は控えさせていただきます。
（北信越中学校陸上競技大会 男子 400m 第3位）
（県中学校陸上競技大会 男子 110H 第1位）
（県中学校陸上競技大会 女子 1, 2 年 100m 第3位）



◇善行賞 （団体） 穴水中学校 生徒会

*ライオンズクラブ 高野会長より、一人一人賞状が渡され、代表の生徒がお礼の言葉を述べました。

2月の行事【1年生 職業人講話】

1 年生が6つのグループに分かれ、その道のスペシャリストの方々（消防士、カキ養殖業、医師・看護師、鍛冶職人、空港職員、調理師）から職業についてのお話を聴きました。講話では、仕事の内容だけでなく、その職業を志した理由ややりがい、苦勞、そして、「働く」とはどういうことかをうかがうことができました。



た。仕事をする意味や重みを感じられた、大変貴重な時間になりました。＜生徒感想＞

・調理師と聞くと、楽しそうに料理しているイメージだけけど3K（6K、9K）と呼ばれる仕事だと知りました。苦勞もあるけど、魅力もたくさんあると思いました。一日300食も作ると聞いて、びっくりしました。



2月の行事【2年生 立志式】



満15歳になる2年生が、さわやか交流館ブルートで立志のつどいに参加しました。教育長さんから「主観的、客観的なものの見方を養い、節目の日には過去を省みて、残りの中学校生活をどう過ごすかを考えてほしい。」とお話がありました。その後、校長先生の教え子である山瀬さんを講師にお招きし、「今のわたしがいるのは～架け橋となれる警察官に～」と題して、ご講演をいただきました。山瀬さんは、8年前に起きた高速ツアーバス事故でお母様を亡くされています。ご自身が警察官を志すに至った経緯や、あえてお母様が亡くなられた土地での勤務を選んだ理由、警察官になるという夢をかなえるために作ったオリジナルノート、自分がなぜ警察官になりたいかを声に出して他の人に自信をもって言えたことなどを、一つ一つ丁寧に話してくださいました。母を亡くした辛い場所が自分を導く場所になったと言います。最後に山瀬さんは、2年生に宿題を出しました。家に帰ったら家族に「ありがとう」と言うことです。育ててくれた家族がいるから、今の自分があるのだということを、2年生に伝えていました。



2月の授業【3年生 ワインラベルづくり】



3年生は、卒業をまじかに控えて、ワインラベルづくりを行いました。パソコン室に新しく設置された一人一台のタブレットパソコンを使いながら、各自思い思いの作品を制作していました。5年後には、成人式を迎え、立派に成長した姿で、本日制作したラベルが張られたワインを美味しくいただくことだと思います。なお、10月には、貴重なぶどうの収穫体験を、のとワイン様のご厚意でさせていただいています。また、町より卒業記念品として卒業式に目録をいただくことになっております。深く感謝いたします。



2月の行事【全校生徒・生徒会執行部】



全校生徒で取り組んだ、ボランティア・チャレンジでは、たくさんの牛乳パック、プルタブが集まりました。計量では、重さ77kgに達したそうです。まさに166人の生徒全員の頑張りの成果です。集めた牛乳パック・プルタブは、今年も「いきいき作業所」さんの方に、執行部が代表してお渡ししました。



2月の授業【6年生体験入学・北陸電力出前講座】

◆穴水小学校40名と向洋小学校6名の6年生を迎えての中学校体験授業が英語・音楽の2教科で行われました。初めての50分授業でしたが体験により中学入学を楽しみにしているようでした。



◆2年生、3年生を対象に北陸電力さんの出前授業が開催されました。光のエネルギーにより、ミニスピーカーより突然メロディーが流れ出し、実験を楽しむ歓声が上がっていました。理科への関心が深まる授業体験でした。

教育活動についてのアンケート結果

保護者の皆様に「教育活動についてのアンケート」をお願いしていたところ、ご協力をいただきありがとうございます。回収率は96%と高いものでした。また、生徒にも生活・学習アンケートを行い、下記の表の結果となっております。このアンケート結果を資料として、2月28日には「学校関係者評価」を実施しました。評価委員から出された意見を含め最終評価書をホームページに掲載し、今後課題の改善に取り組んでまいります。今後とも保護者、地域の皆様のご支援をお願いいたします。（下記資料は、アンケートの一部抜粋のデーターです）

目標	重点目標 (評価内容)	実施したアンケート項目 ●生徒アンケート結果 ○保護者アンケート結果	前期 後期	自己評価
確かな学力の向上	①学びが楽しい学校づくり (学習)	●④友達と教え会ったり、話し合ったりすることができた。	94.6% 95.5%	◎
	②基礎学力の確実な習得を図る	●学校は、生徒に基礎基本が身につくよう指導している。	87.0% 89.9%	○
	③家庭学習の習慣化	(家庭学習時間調査結果) 達成率 後期(9月～1月) ★②⑩学年目標以上達成している。 (1年70分、2年80分、3年90分以上)	1年54%↓ 2年20%→ 3年79%↑	▲
	④分かる授業と授業内容の定着を図る	●②授業内容は分かりやすい。	94.9% 92.8%	○
		○②学校は、授業を工夫してわかる授業づくりに努めている。 (学力調査結果) ★県平均を上回っている。(県差:A+15P以上、B+5P、C県平均以下)	85.8% 88.0% プラス37点	○ ◎
	⑤学習規律の徹底し、落ち着いた学習環境	●⑦チャイム着席をしっかり守ることができている	98.1% 99.3%	◎
		●⑨私語をせず、授業に集中して取り組んでいる。	86.0% 81.9%	△
○④生徒たちは落ち着いて学習に取り組んでいる。		87.0% 87.3%	○	
健康で心豊かな人間性の育成	①場に応じた礼法を身につける	●⑩誰にでも、自ら進んで大きな声で挨拶をしている。	75.0% 75.2%	▲
		○⑦生徒はしっかりと挨拶や返事ができている。	82.7% 86.6%	○
	②規範意識の向上と道徳実践力の育成	●⑫人が困っているときは、進んで助けたり、協力したりできている。	93.6% 93.3%	○
		○⑥学校は、豊かな心(思いやり、感謝等)を育む活動を行っている。	80.9% 84.1%	○
		○⑧学校はきまりを守るなど、基本的な生活習慣が身に付くよう指導している。	84.5% 91.1%	○
	③責任感・協調性の育成	●⑪自分の係の仕事を責任をもって行う。	95.5% 98.7%	◎
		●⑬友達の良い口を言ったり、嫌な思いをさせることはしなかった。	95.5% 94.0%	○
④いじめ、不登校への未然防止	○⑨学校は生徒の悩みや問題に適切に指導対応している。	80.7% 84.1%	○	
	⑤健康体力向上及び自己管理能力の育成	●⑯部活は休まず一生懸命頑張っている。	94.9% 96.3%	◎
		○⑫生徒は生き生きと部活動に取り組んでいる	88.3% 82.9%	△
社会を生き抜く力の育成	①本物に触れる機会を増やし、生徒の視野を広げる	各学年に体験活動を設ける。★A:各学年2回以上実施 B:各学年1回以上実施 C:実施せず	どの学年も 2回以上実施	○
	②生徒のコミュニケーション力の育成	●⑫進んで助けたり、協力したりできた。	93.6% 93.3%	◎
	③生徒会の自主的活動の充実	★振り返り(変容を分析する)感想文・事後アンケート 後期・いじめ防止集会(穴中タイム)・災害義援金 ・テント・チームとの交流・カフェ・エルスタッフ ・ボランティアチャレンジ・赤い羽根募金・健民ボランティア	後期も活発に活動	○
	④キャリア教育の充実	○⑩進路(生き方)に関する指導・相談が行われている。 ★振り返り(変容を分析する)・事後アンケート・感想文	87.0% 87.3%	○
連地家 携家庭	家庭、地域との連携協力体制の確立	○①学校は、教育方針や教育活動の様子を分かりやすく伝えている。(学校だより・学年・学級だより・ホームページ等)	93.2% 93.0%	◎
		○⑭学校と保護者・地域との協力連携が効果的に行われている。	83.3% 84.1%	○

アンケート集計資料と活動時の生徒の姿をもとに、学校では自己評価を実施しました。数値が高く、成果と考えるところを「◎○」、課題と考える部分を「▲△」としました。また、前期に比べて若干下がった項目も△として課題ととらえて改善を新年度図っていきたいと思います。数値が低く、特に大きな課題と考えられるのは、次の二つです。

▲「家庭学習の習慣化」⇒学年に応じた対応を具体的に検討していきます。

▲「場に応じた礼法」⇒挨拶運動を、学級、部活動、委員会、体育祭の団別で実施し、年間を通し工夫して実施してきました。この活動は継続して行い、さわやかな校風をさらに創っていきます。

また、改善に関して寄せられた貴重なご意見については、真摯に受け止め対応をしてまいりたいと思います。